挑　戦

小美玉市立小川南中学校　学校だより
NO. ２９　令和3年１２月２３日　発行

教育目標　(み)自ら学び　(な)仲間とともに　(み)未来を切り拓く生徒の育成
キーワード　３つのCha　～　Chance　Challenge　Change　～

第２学期終業式式辞

新型コロナ感染拡大により，９月の休校から始まった今年の２学期。１０月以降は学校行事や新人戦なども中止や縮小という選択がなされました。いつもより短い２学期でしたが，今日で終業式。皆さんにとってのこの２学期はいかがでしたか。

さて，２学期の始業式に私は，こんな時だからこそ「チャレンジ」していこうと話しました。先ほど，３名の学年代表のみなさんに「２学期を振り返って」の発表をしてもらいました。３人とも今学期にチャレンジしたことを堂々と語ってくれましたね。頑張った結果，素晴らしい成果につながったものばかりでした。

さて，私なりに２学期を振り返ります。皆さんの活躍（チャレンジ）は，私の予想を遥かに超えていました。新人戦では，２年生が中心となり，それぞれの部活動が素晴らしい成果を収めていました。軟式野球部とサッカー部では市内準優勝。ソフトテニス部と女子卓球部，剣道部男子では，第３位。卓球と剣道では個人戦でも結果を残しました。中央地区以上の公式大会がなくなってしまったのは残念ですが，今までにない活躍であったと思います。今後は，来年の総体を目標にさらに上位入賞を目指して，チャレンジしていってほしいと思います。

学校行事としては，南中祭が印象深いです。南中祭開催にあたっては，生徒会役員が校長室を訪れて「こんな南中祭をやらせてください。」と原案を示しながら提案しました。「校長先生の許可をください。」と真剣なまなざしでした。まさに生徒の力による学校行事が動き出した瞬間でした。実行委員や各専門委員会の力も大きかったです。今までにやったことのない南中祭。ーからのスタートでした。まさにチャレンジでした。結果は，生徒の皆さんの力を集結させた素晴らしい南中祭になりましたね。生徒会を中心とした皆さん全員に拍手を送ります。

また，合唱コンクールはできませんでしたが，今日の録画のための合唱は素晴らしかったです。皆さんの本気の合唱は，保護者の皆様にも聞いてもらって，感動ものでした。できれば来年は，コンクールにしたいですね。

また，駅伝では今年も女子チームが県大会出場を果たしました。男子も昨年度と同じ順位と健闘しましたが，惜しくも県大会を逃しました。自分から駅伝の練習に参加し，自分の限界にチャレンジしてきたからこその成果だと思います。

先にも言いましたが，皆さんの姿は私の想像以上でした。これも，小さなことに「チャレンジ」，挑戦し続けたからであると思います。そして，その経験から，皆さんは沢山のことを学び，成長してきたのだと思います。

明日から冬休みです。３年生は年が明けると私立高校の受験が待っています。１・２年生には，県学力診断テストがあります。計画的に学習を進めましょう。健康管理，特にコロナ感染には十分注意して有意義な冬休みを過ごしてください。

２学期を振り返って

１年　福田　瑛人

ぼくは，２学期にがんばったことが２つあります。１つ目は部活動，２つ目は勉強です。そこから「努力は必ず実る」ということを学びました。

剣道部に入部した当初は，先輩とうまくやっていくことができるか不安もありました。しかし，先輩が優しく接してくれたことで，少しずつ不安も少なくなってきました。稽古がきつく「もうやめたい」と思ったこともありましたが，仲間が応援してくれたおかげで，「もう少し努力しよう」という気持ちになれました。コロナで休校になり，部活の練習ができなくなったときは，できることをやっていこうと考え，家で素振りをしました。２学期になってからは，１日１つのことを覚えて行くことを意識して練習をしてきました。このような努力を続けることで少しずつ強くなることができました。新人戦で勝つことはできませんでしたが，次は努力したことを生かして勝利を手にしたいです。

勉強面については，部活動との両立をすることと，苦手教科を克服することを目標にしてきました。部活動もあり，勉強の時間があまりとれなくなるので，テストまでの計画を立てて取り組むようにしました。苦手教科の英語では，授業中に重要な部分をメモするようにしました。家族に問題を出してもらうなど，家でも努力をしてきました。その結果，以前のテストより点数を上げることができました。

２学期の成果を生かし，３学期はよりいっそう努力して部活や勉強に励み，２年生へと進級していきたいです。